

岡部 洋一
percussion

栗林 すみれ
piano

2018 06月02日(土)

開場 19:30
開演 20:00~

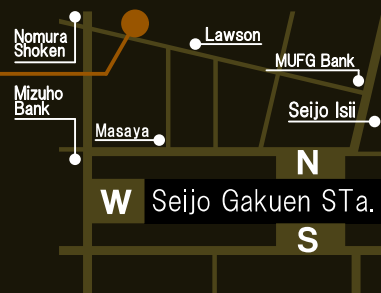
(2ステージ 入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)
MC 3000 円 + 2drinks order

CAFE BEULMANS

03-3484-0047
info.cafebeulmans@gmail.com

東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
ご記載ください。



岡部 洋一

1962年東京都出身。高校時代からパーカッションの演奏を始める。早稲田大学在学中にラテン音楽やロックのサークルに出入りし、プロとしての活動を開始。歌謡曲のバックや、ブラジル音楽、ジャズなど幅広く演奏する。現在はトランスロックバンド「ROVO」や、プログレッシブジャズロックバンド「ボンデー・ジ・フルーツ」、16人編成のブラスロックバンド「THE THRILL」のメンバー。2001年、ソロアルバム「SATIATION」をまぼろしの世界からリリース。2006年には、ソロライブアルバム「感覚の地平線」をリリース。洗足音楽大学ジャズコース非常勤講師。主な共演アーティストは溝口肇、佐藤允彦、鈴木良雄、向井滋春、勝井祐二、鬼怒無月、芳垣安洋、小野リサ、Baden Powell、João Donato、ホッピー神山、ショーロ・クラブ、村田陽一、村松健、遠藤律子、中村善郎、福岡ユタカ、酒井俊、中島啓江、アキコ・グレース、木之下真市、菅野よう子、今堀恒雄、納浩一、柏木広樹、木住野佳子、中西敏博、朝崎郁恵、Saigenji、鈴木亜紀、リリアナ・エレロ、デビッド・サンボーン、等々。

栗林 すみれ

埼玉県立芸術総合高等学校音楽科卒業後、尚美学園大学芸術情報学部音楽表現学科 ジャズ&ポップスコースに入学、卒業。クラシックピアノを久保正子氏、松井朋子氏に師事。ジャズピアノを坪口昌恭氏、守屋純子氏に師事。明治大学ビッグサウンズソサエティオーケストラ、早稲田大学ハイソサエティオーケストラ出身。在学中から演奏の仕事始める。多くの著名ミュージシャンと共演している。2014年インターナショナル・ジャズデイの提携イベント「JAZZ AUDITORIUM (ジャズ・オーディトリウム)」にてオープニング・アクトを飾り、5月、8月にはブルーノートトーキョーに出演。同年7月には、大西順子、松永貴志等をプロデュースした行方均氏のプロデュースでディスクユニオンの新レーベルサムシンクルからデビュー。ファーストアルバム「TOYS」が2014年度ジャズライフディスクグランプリニュースター賞を受賞。先人への敬意と幅広い音楽性の融合から紡ぎだされるオリジナル曲とインプロヴィゼーションは新たな世界を切り開きながらも心地よく、多くの聴衆の心を掴む。